

令和5年度 予算予

予算総額 前年度比5.22%増
242億6586万円

一般会計 前年度比3.16%増
146億7000万円

企画財政課 TEL.22-6825

会計名	令和5年度 a	令和4年度 b	比較	
			金額 a-b	率 a/b-1
一般会計	146億7000万円	142億2000万円	4億5000万円	3.16%
国民健康保険特別会計	32億6500万円	33億4100万円	△7600万円	△2.27%
介護保険特別会計	32億1210万円	30億8600万円	1億2610万円	4.09%
後期高齢者医療特別会計	4億4600万円	4億2000万円	2600万円	6.19%
簡易水道事業特別会計	1億9835万円	1億3127万円	6708万円	51.10%
農業集落排水事業特別会計		5億3597万円	△5億3597万円	-
公共下水道事業特別会計		4億6592万円	△4億6592万円	-
高富財産区特別会計	180万円	179万円	1万円	0.56%
水道事業会計	9億391万円	8億5928万円	4463万円	5.19%
下水道事業会計	15億6870万円		15億6870万円	-
予算総額	242億6586万円	230億6123万円	12億463万円	5.22%

会計別予算額内訳表

※予算は千円単位のため端数処理をしています。

市長施政方針の要旨(令和5年第1回定例会)

「ハタチの山県市 未来に向けた発展型予算」

令和5年度は、「包括的な子育て支援と女性の活躍」「未来を見据えた力強く豊かなまちづくり」「健康寿命の延伸と高齢者の活躍」「新たな時代に向けたGX、DXの推進」「ポストコロナの経済社会に向けた成長戦略」の五つを重点施策としながら、「ハタチの山県市 未来に向けた発展型予算」を編成しました。

「今後の市政運営」

国は、「基本方針2022」において、「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」を観点とし、「人への投資と分配」「科学技術・イノベーションへの投資」「スタートアップへの投資」「GXへの投資」「DXへの投資」における改革が必要であるとしています。

こうした中、本市においては、令和4年6月に、2050年までに二酸化炭素排出量を実質マイナスにすることを目指し、「カーボン・マイナス・シティ宣言」を表明しております。市の面積の8割を占める森林は、二酸化炭素を吸収する大切な資源となります。行政・地域がそれぞれの役割で脱炭素化に参画し、二酸化炭素排出量削減と吸収量増加の取

り組みを加速させてまいります。令和5年度、山県市は、市制20周年を迎えることとなります。新たなステージに向かい「活力ある地域づくりを目指していくための戦略的政策」を展望していかねばなりません。

未来につないでいく子どもと、子どもや地域を支えていく大人、そして行政が、高いシビックプライドのもと、持続可能な地域社会へつなげていくため、次世代を担う子どもたちの良好な子育て環境、教育支援、市民の健康づくりを推進するとともに、官民連携したGXおよびDXなどの推進により、市民生活の利便性向上、地域産業の成長を支援し、豊かな自然と活力ある都市が調和した「安心で快適な住みよいまちづくり」を目指してまいります。

今後ともご指導とご協力をお願い申し上げます。

市民1人当たり予算額

約575,655円

人口は令和5年2月1日現在の
住民基本台帳人口 25,484人

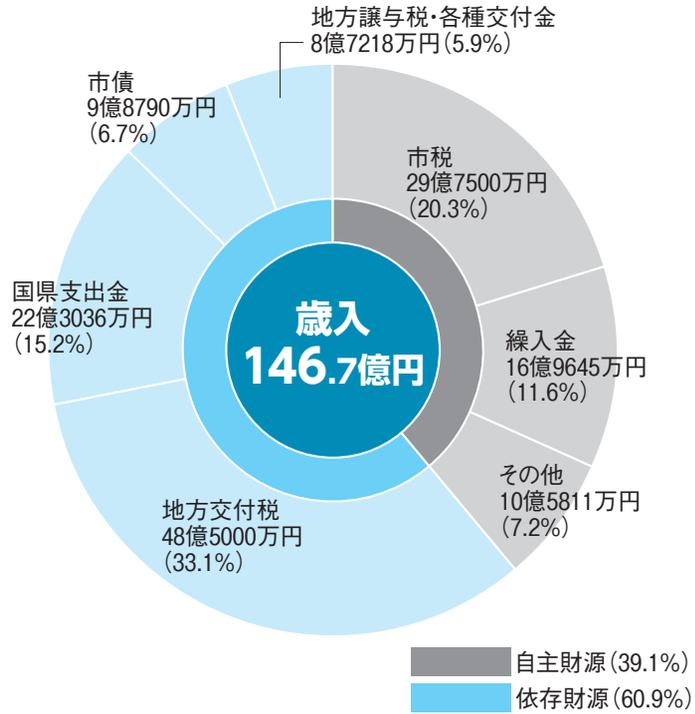
主な歳入

市税116,740円／繰入金66,569円／
地方交付税190,315円／国県支出金
87,520円／市債38,765円

主な歳出

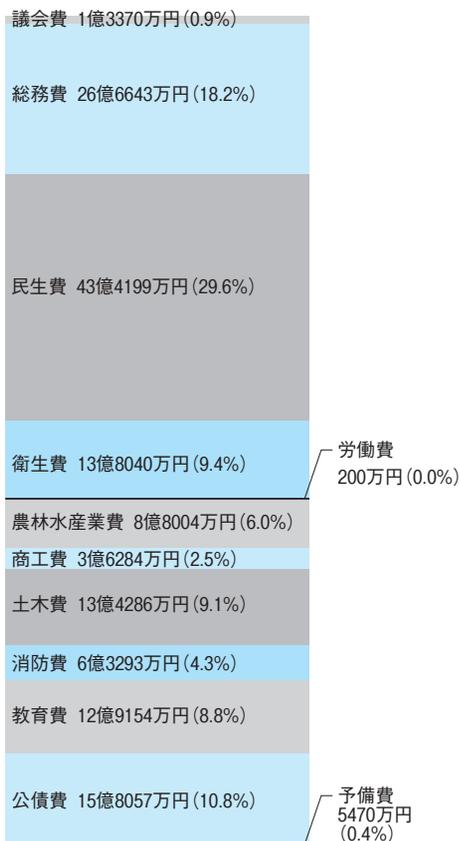
市議会の運営など5,247円／庁舎管
理、広報、選挙、戸籍など104,632円／
高齢者・障がい者・児童福祉など
170,381円／保健、環境、ごみ処理など
54,167円／農林業、観光、商工業など
の振興48,771円／道路、河川、公園な
ど52,694円／消防、防災など24,836
円／学校教育、社会教育、社会体育など
50,680円／市債の償還金62,022円

一般会計歳入

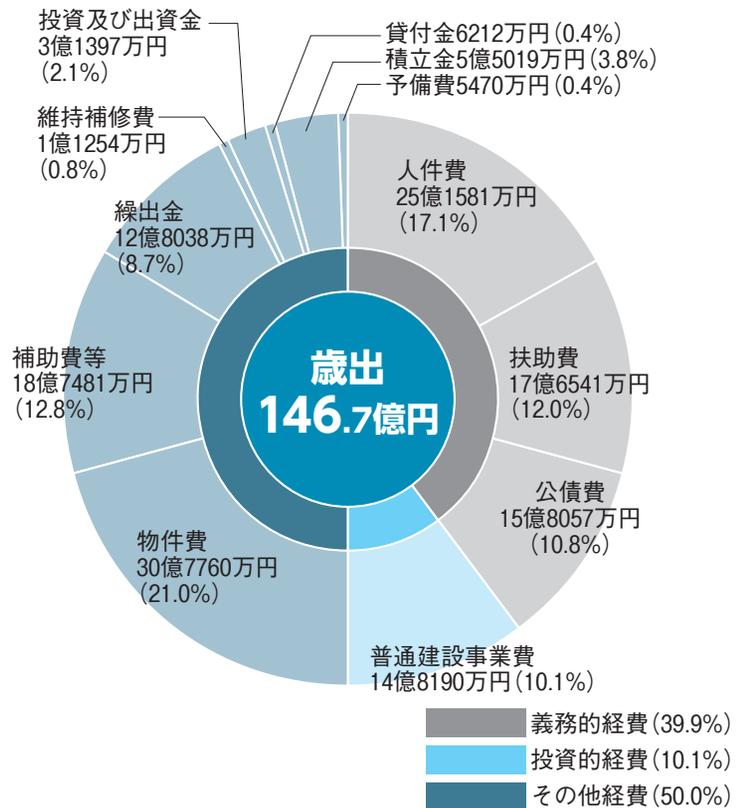


※数値は四捨五入をしているため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

一般会計歳出(目的別)



一般会計歳出(性質別)



※数値は四捨五入をしているため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

令和5年度重点施策 「ハタチの山県市」 未来に向けた発展型予算を 2つの視点で展開

※  は新規・リニューアル事業

1

子育て・教育環境の充実、健康づくりに向けた事業展開



赤ちゃんほほえみ応援金(出産祝金) (11,500千円)

多子の出産・育児を応援するため第2子以降の出産に際した応援金として、**第2子10万円、第3子20万円、第4子40万円、第5子80万円、第6子160万円、第7子以降320万円**を支給します。



ベビー用品応援事業 (4,080千円)

赤ちゃんが生まれた世帯を対象として、**おむつ・ミルクなどの費用4万円**を支給します。



0～2歳児保育料の無償化

0歳児から2歳児までの子育てを行う家庭の経済的負担の軽減事業として、市の保育認定を受けた保護者の**保育料無償化**を実施します。



小中学校給食無償化事業 (100,526千円)

健全な心と体を培い、豊かな人間性を育てていく基礎となる環境を守っていくため、年間を通した小中学校給食の無償化を実施します。



保健福祉ふれあいセンター改修事業 (107,488千円)

子ども家庭センター(子育て)、こどもサポートセンター(教育)による子育て・教育両面での相談・支援機能と、児童・親子などが活動できる児童館機能を整備するなど、総合的に子どもに関わるエリアとして保健福祉ふれあいセンターの改修を実施します。



各種がん検診節目検診無償化事業 (3,195千円)

早期発見・早期治療につなげるため、**40、45、50、55歳**の節目となる年齢の市民に対して**各種がん検診の無償クーポン**を配布します。



特定健診事業無償化 (18,086千円)

生活習慣病などの疾病予防を促進するため、**山県市国民健康保険特定健診の無償化**を実施します。

2

市民生活・地域経済の基盤成長に向けた事業展開

**中小企業等活性化事業補助金 (56,000千円)**

市内で事業を行う事業者の持続的な経営、事業の発展および市内の経済・産業の活性化のための補助事業を実施します。

グリーンプラザみやま拠点整備事業 (81,907千円)

イベントなどの開催、登山などトレッキング活動などの活動拠点となる多目的施設をグリーンプラザみやまに整備します。

**デジタル田園都市国家構想交付金事業① (140,683千円)**

国の交付金(デジタル)を活用して、窓口電子申請サービス、遠隔窓口システムなど利便性向上のためのシステム導入や、地域住民の安全、農作物の被害低減を図るため、手動水門の電動化と遠隔操作システムを導入します。

**デジタル田園都市国家構想交付金事業② (79,749千円) (注1)**

国の交付金(地方創生)を活用し、歴史遺跡などの魅力向上、東京などの大都市向け特産品開発PR、市制20周年記念(**ハタチの山県市記念事業**)などの未来に向けた持続可能なマインドづくり事業を実施します。

その他

**北部地域拠点整備事業 (289,267千円)**

北部地域拠点整備事業として、令和5年度は整備エリアの外周道路、擁壁など整備と施設の建築工事などを実施します。

**ハタチの山県市記念事業(注1の再掲) (5,000千円)**

令和5年度に市制20周年を迎え、未来へ向けた持続的なまちの発展を市民全体で共感し、市の魅力を再認識し、市民・経済の活力向上につなげるための事業を実施します。

お知らせします

令和4年度市の財政事情

市は、年に2回「財政事情」を公表しています。市の収入や支出の状況はどうか、市税の負担状況はどうかなどをお知らせするもので、皆さんの家庭で例えると家計簿に当たります。

今回は、令和5年1月31日現在(令和4年4月～令和5年1月)の状況です。

企画財政課 TEL22-6825

※1万円単位で端数処理を行ったため合計金額が合わない場合があります。

一般会計

予算額 159億3550万円
 収入済額 111億7832万円(収納率70.1%)
 支出済額 90億1175万円(執行率56.6%)

歳入

上段：予算現額 下段：収入済額

市 税	皆さんに納めていただいた税金で、市民税、固定資産税など	29億2444万円
		23億4112万円
地方消費税 交 付 金	県が徴収した地方消費税の一部を県内市町村に対して交付するお金	5億4800万円
		4億6107万円
地方交付税	地方交付税法に基づき交付される普通交付税および特別交付税	49億3979万円
		46億7298万円
国庫支出金	国から市に対して交付される負担金、補助金など	24億 595万円
		14億3589万円
県 支 出 金	県から市に対して交付される負担金、補助金など	7億9174万円
		2億3465万円
市 債	道路などの建設のために、一時的に多額の費用が必要などときなどに、市が長期に資金の借入をすること	13億4660万円
		570万円
そ の 他	繰入金、分担金および負担金、寄附金、諸収入など	29億7898万円
		20億2691万円
合 計		159億3550万円
		111億7832万円
		(収納率) 70.1%

歳出

上段：予算現額 下段：支出済額

総 務 費	一般事務経費、戸籍住民基本台帳費など	30億1573万円
		10億3832万円
民 生 費	社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など	46億3906万円
		34億2655万円
衛 生 費	保健衛生費、ごみの収集・処理など	15億7104万円
		10億2029万円
土 木 費	道路や河川の維持・新設改良費、公園の整備費など	16億2137万円
		7億3910万円
教 育 費	小中学校に係る経費、社会教育費など	11億8840万円
		7億6286万円
公 債 費	地方債(市債)の元利償還金	14億5995万円
		7億3329万円
そ の 他	消防費、商工費、議会費、農林水産業費など	24億3995万円
		12億9134万円
合 計		159億3550万円
		90億1175万円
		(執行率) 56.6%

特別会計

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	33億9732万円	22億1845万円	24億8892万円
介護保険	31億8074万円	23億5557万円	21億 521万円
後期高齢者医療	4億2000万円	3億1616万円	2億9502万円
簡易水道事業	1億3712万円	8185万円	5871万円
農業集落排水事業	5億5228万円	3億5369万円	2億2157万円
公共下水道事業	4億8360万円	3億3704万円	2億2760万円
高富財産区	179万円	95万円	81万円

※国民健康保険特別会計の歳入歳出差額は、他会計などの基金を繰り替えて運用しています。

企業会計

水道事業

積立金残高 1421万円
企業債残高 14億7029万円

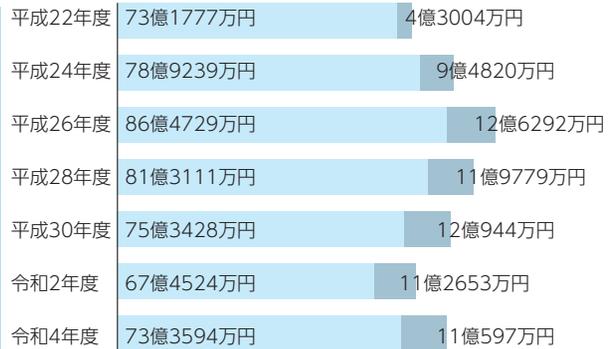
区 分		予算現額	収入・支出済額
収 益 的	収 入	4億8045万円	2億9536万円
	支 出	5億4243万円	1億7698万円
資 本 的	収 入	9080万円	6634万円
	支 出	3億8124万円	2億8378万円

基金残高の状況

基金名	現在高
財政調整基金	28億1842万円
減債基金	12億2297万円
魅力あるまちづくり基金	9億6321万円
消防施設整備基金	7114万円
合併振興基金	14億8428万円
地域福祉基金	5億4808万円
国民健康保険基金	5億7768万円
介護給付費準備基金	4億2184万円
高富財産区調整基金	1億3756万円
その他の基金	2億8014万円
合 計	85億2532万円

1人当たり 334,536円(前年比8,921円増)

基金残高の推移



※各年度の額は年度末現在、令和4年度は令和5年1月末現在
水道事業会計の積立金は除く。

地方債の借入残高状況

区 分	現在高
一般会計	123億9973万円
普通債	43億2417万円
災害復旧債	4472万円
臨時財政対策債	56億6100万円
合併特別債	23億2274万円
その他一般会計分	4710万円
簡易水道事業	5億9159万円
農業集落排水事業	14億7698万円
公共下水道事業	46億3400万円
水道事業	14億7029万円
合 計	205億7259万円

1人当たり 807,275円(前年比2,622円減)

地方債残高の推移



※各年度の額は年度末現在、令和4年度は令和5年1月末現在